

カリキュラム Curriculum	文学研究科MC		ナンバリング Numbering	
番号 Number	科目種別 / 学科目 Course title	転用科目 Substitute for		種別 Subject type
702	フランス語学講義 <French Linguistics>			講義
専攻 Major	担当教員 Instructor(s)		開講期 Semester	開講時間帯 Day and time
フランス文学	奥田 智樹(Okuda Tomoki)		後期	水曜：3限
講義題目 Title	フランス語中級文法2			
単位 Credit	2			
備考 Others				
履修条件 注意事項 Requirements for registration	特になし。			
授業の目的 Purpose	<p>初級文法や中級文法で扱われにくい文法事項を取り上げて詳細に議論し、より高度な読解や会話のための土台作りをする。フランス語教員を志望する受講者には、将来、教育現場で想定される様々な質問に的確に答えるための十分な背景的知識を提供する。</p> <p>This course deals with grammatical matters which are hardly treated in elementary and intermediate grammars and argues in detail to make the basis for higher reading comprehension and conversation. It also provides students who hope to be a French teacher with enough background knowledge which enables to answer precisely various questions assumed in the future in an educational front.</p>			
授業の内容 授業の方法 Content	<p>Grammaire Progressive Du Français Niveau avancé CLE internationalをテキストとし、基本的に練習問題に基づく演習形式で行う。随時フランス語学や言語学の最新の研究成果を授業に取り入れ、様々な言語現象を深く掘り下げることにより、受講者が自ら文法に関する問題意識を持てるよう促したい。</p> <p>第1回：序論  第2回：第1章 冠詞 / 定冠詞 不定冠詞 部分冠詞  第3回：第1章 冠詞 / 無冠詞 3つの冠詞の意味論的価値  第4回：第2章 形容詞 / 数形容詞 不定形容詞 形容詞の位置  第5回：第3章 特殊な否定形  第6回：第4章 直説法の時制 / 現在 過去  第7回：第4章 直説法の時制 / 半過去 複合過去  第8回：第4章 直説法の時制 / 単純過去 未来  第9回：第4章 直説法の時制 / 時間的な先行性 後行性  第10回：第5章 接続法 / 形成と特徴 接続法の用法 接続法の時制  第11回：第5章 接続法 / 接続法と直説法  第12回：第6章 条件法 / 形成と特徴 条件法の用法  第13回：第7章 不定法 / 特徴 用法 使用上の制約  第14回：第8章 現在分詞 / 形成と特徴 用法  第15回：第9章 ジェロンディフ / 形成 用法  定期試験</p>			
教科書 テキスト Textbooks	Grammaire Progressive Du Français Niveau avancé CLE international			
参考書 References	授業中に指示する。			
受講生の 自宅学習 Preparation and review	毎週、指定された範囲について、必ず予習をしてから授業に臨むこと。			

成績評価の方法と基準 Evaluation	学期末試験 50% 学期中の小テスト 30% 毎回の予習を含めた出席 20%
連絡方法 Contact information	オフィス・アワー：火（14:45～16:15）またはメールで相談。 研究に関する面談の場合は、なるべく研究の進捗状況をまとめた簡潔なレポートを、事前にメールの添付で提出すること。